

治療と仕事の両立支援に係る

第2回「愛媛県地域両立支援推進チーム」会議

愛媛労災病院の取り組み



■ 治療就労両立支援委員会

1. 平成27年4月に設置
2. 平成29年6月から毎月開催に変更
3. 平成30年5月から愛媛産業保健総合支援センターとの連携を開始

平成27年4月から約2年間は糖尿病患者への対応に限定していた。

■ 糖尿病

対象患者

対象者をインスリン自己注射患者だけから、抗糖尿病薬の内服患者にまで拡大した。

声掛け

声を掛けられるまで待つのではなく、看護師から声を掛けることとした。

支援手帳

患者・企業からの使用希望が増加している。

■ 整形外科領域

対象患者

手術患者を中心に働き掛けている。

患者数

次第に患者数は増加している。

支援手帳

患者の病態がさまざまで、手帳作成にまで 至っていない。

■ 不妊症

対象患者

勤労婦人に限定しないで、声を掛けている。
支援を行うかどうかは患者の希望に添う。

患者数

次第に患者数は増加している。

支援手帳

平成30年6月に妊活手帳を作成した。

■ 治療と就労の相談窓口

1. 平成29年8月に設置
 2. 初期対応は外来師長とし、
それぞれの担当部所に割り振り
-

■ 最近の患者数(平成29年度と平成30年度との比較)

糖尿病

新規対象患者数 6.6人 10.1人 / 月平均
相談患者数 8.7人 19.0人 / 月平均

整形外科

新規対象患者数 8.3人 20.0人 / 月平均
相談患者数 14.8人 54.3人 / 月平均

不妊症

新規対象患者数 3.4人 3.7人 / 月平均
相談患者数 4.4人 6.0人 / 月平均

相談窓口

新規対象患者数 0.5人 1.0人 / 月平均
相談患者数 0.8人 1.5人 / 月平均

■ 事例紹介

糖尿病 整形外科の事例

掲載は省略

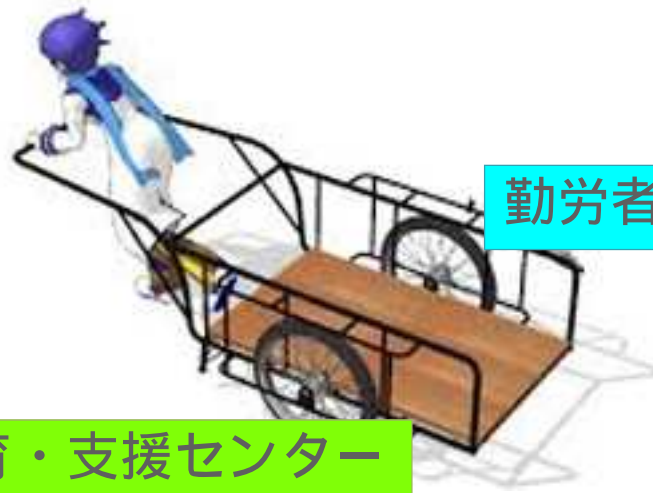
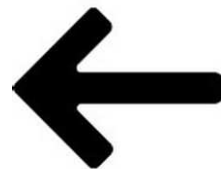
愛媛労災病院のこれからの取り組み

- 愛媛労災病院内に(1) 勤労者医療総合センターと(2) 産業医学教育・支援センターを設置しました。
- 愛媛県で産業保健包括ケアシステムを構築します。
- 東予東地区包括支援協議会を設置します。

■ 愛媛労災病院の産業保健活動

- 勤労者に産業保健包括ケアを提供する。
- 産業医学教育・支援センターと勤労者医療総合センターを「車の両輪」として、活用する。

勤労者の健康



勤労者医療総合センター

産業医学教育・支援センター

愛媛労災病院が提供する産業保健包括ケア



愛媛労災病院は
これらの組織と協力して
勤労者に健康を届けます



産業保健包括ケアシステム

産業医科大学

愛媛労働局

新居浜市医師会

新居浜地域産保

愛媛大学

愛媛県医師会

愛媛産業保健総合支援センター

東予東地区包括支援協議会

